

伊藤、貫禄のV 女子14歳以下単

テニス

県春季Jr選手権

テニスの兵庫県春季ジュニア選手権最終日は31日、神戸総合運動公園であり、女子14歳以下シングルス決勝は伊藤沙弥(雲雀丘学園中)が6-2、6-1で末野聡子(入丸T.C.)を下して頂点に立った。

同18歳以下シングルスは橋彩音(相生学院高)が制した。男子18歳以下シングルスは竹元佑亮(相生学院高)、同16歳以下シングルスは山田健人(ACE T.C.)が栄冠を手にした。

(成績は各部決勝)
【男子】18歳以下シングルス 竹元(相生学院高) 6-



女子14歳以下シングルスで頂点に立った伊藤沙弥

2、6-3田沼(相生学院高)▽同ダブルス 竹元・加藤(相生学院高) 7-6、7-6田沼・飯島(相生学院高)▽16歳以下シングルス 山田(ACE T.C.) 2-6、6-14、6-4太田(テニスラザニ崎)▽同ダブルス 田・田代(トップラン) 4-6、6-2、6-3山田(ACE T.C.) 太田(テニスラザニ崎)▽14歳以下シングルス 平川(トップラン) 6-1、3、4-6、6-3菟田(甲

南中)▽同ダブルス 村田(宝塚T.C.) 菟田(甲南中) 6-1、0、6-3畑中(三木ロイヤルT.C.) 高尾(甲南中)▽12歳以下シングルス 小坂(ロイヤルヒル81T.C.) 7-1、6、3-6、6-1畑野(テニスラザニ崎)▽同ダブルス 小柴(三木ロイヤルT.C.) 山中(テニスラザニ崎) 6-4、5-7、6-2清原・堺(トップラン)
【女子】18歳以下シングルス 橋(相生学院高) 6-1、3、6-2畑(ロイヤルヒル81T.C.)▽同ダブルス 上・西口(園田高) 6-2、6-3観音堂・藤本(相生学院高)▽16歳以下シングルス 東(ロイヤルヒル81T.C.) 5-7、6-4、6-4藤原(テニスラザニ崎)▽同ダブルス 橋木(園田高) 中谷(園田学園中) 7-6、6-12山中・田野(夙川中)▽14歳以下シングルス 伊藤(雲雀丘学園中) 6-1、2、6-1末野(入丸T.C.)▽同ダブルス 稲葉(神戸長坂中) 伊藤(雲雀丘学園中) 6-1、3、6-3末野・木嶋(入丸T.C.)▽12歳以下シングルス 佐藤(難波徹NAMP) 6-4、6-0吉田(T

日本代表の意地見せる

女子14歳以下シングルスは、この世代の日本代表に選ばれている伊藤が貫禄を見せた。準決勝まで1ゲームも落とさずに勝ち上がり、この日の決勝も、精度の高いサーブや早いタイミングの強打で攻め立てて快勝。4月のワールドジュニア世界大会アジア・オセアニア予選を前に、「練習していることを出せた」と表情をほころばせた。

ラグビー選手としてワールドなどで活躍した父康裕さんの影響も受け、闘志を前面に出したプレーが身上了。これまで全国小学生選手権や、全日本ジュニア選手権などで準優勝。全国タイトルへの意欲を燃やして練習に励み、今年2月の代表選考会ではほかの候補選手に全勝した。エース格で臨む世界大会を見据え、「自分が活躍して予選を通過させたい」と力を込めた。(永見将人)